



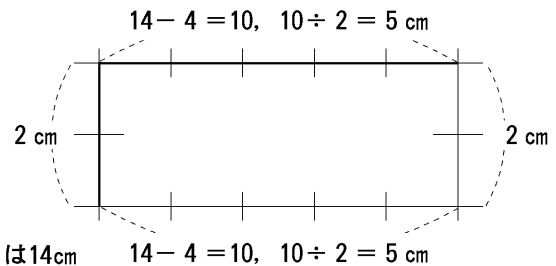
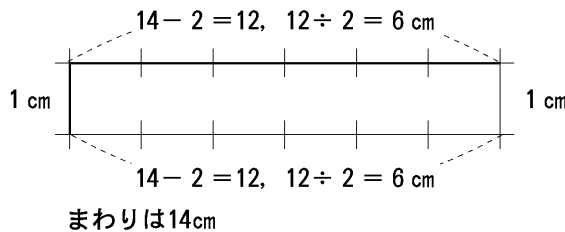
小 / 算数 / 4年 / 数量関係 /
変わり方調べ / 理解シート

長方形のまわりの長さが決まっているときの、たてと横の^{かんけい}関係を教えて



長方形のまわりの長さが14cmと決まっているときの、
たてと横の長さの^{かんけい}関係をみつけるよ。

① まわりの長さから、長方形をつくります。



上の図から、たて1cmのとき横6cm、たて2cmのとき横5cmです。

▶注意▶ たてと横の長さを求めるには、^{もと}14cmではなく、
14 ÷ 2 = 7。7cmから求めます。

たて3cmのとき横4cm。たて4cmのとき横3cm

② たてと横の長さを表にまとめます。

たて(cm)	1	2	3	4	5	6
横(cm)	6	5	4	3	2	1

たすと7

上の表から、たてと横の長さの和はいつも7です。

③ たてと横の長さの関係を、ことばの式にかきます。

$$(\text{たての長さ}) + (\text{横の長さ}) = 7$$

④ たてを○cm、横を△cmとして、上の式にあてはめます。

$$\begin{array}{ccccccc}
 (\text{たて}) & + & (\text{横}) & = & (\text{決まった数}) \\
 \downarrow & & \downarrow & & \downarrow \\
 \boxed{\text{大切!}} & \text{○} & + & \text{△} & = & 7
 \end{array}$$

